

西神・山手線のワンマン運転化の方向性について

1. 概要

経営計画 2025 の経営方針である「安定的な経営基盤の確立」を実現するため、必要なハード整備や準備を進めたうえで、西神・山手線のワンマン運転化を行う。

ワンマン運転化にあたって、ハード面では西神・山手線全駅へのホームドアの設置が令和 5 年度に完成済みであり、車両にワンマン運転に必要な機能の追加、車両の停止位置精度の向上、関連する地上施設の改造や設置について、令和 7 年中に完成する見込みである。これらのハード整備と合わせて、運転士の習熟等を図ったうえでワンマン運転化を行うとともに、車掌業務の廃止に合わせた配置転換を行う。

2. 実施時期

令和 8 年 3 月（予定）

3. 西神・山手線のワンマン運転化を見据えた対応（実施時期（予定））

①ダイヤ改正（令和 7 年 3 月～）

車庫体制の見直し、ワンマン運転化を見据えたダイヤ編成

②運転士の習熟訓練の実施（令和 7 年 11 月頃～）

③車掌業務の廃止に合わせた配置転換（令和 8 年 1 月頃から順次）

車掌及び運転士を駅へ配置